



特
集

小さな村 g7
サミット

Otoineppu public relations magazine
森とともに一人ひとりの匠が活躍する村

広報
おといねっぷ
no.621

2026
令和 8 6

◇グリーンランニング 2026

5月17日(日)、チセネシリクロスカントリーコースにて「OTOINEPPU Green Running 2026」が開催されました。

村内外から集まったエントリー者数は3km・5km・12km・ペットランを合わせて、121名となり、新緑の音威子府村を楽しみながら駆け抜けました。



◇桜の木植樹しました！

6月2日(火)、中島公園旧テニス場にて、エゾヤマザクラの植樹が行われました。5月29日(金)に雨天のため中止となった植樹祭で植えられる予定だったもので、村民や北大中川研究林職員のご協力を頂き、20本の苗木を植えました。



◇ゴミ沢山拾いました！クリーンおといねっぶ

5月24日(日)、音威子府地区・咲来地区でクリーンおといねっぶが開催されました。

地域住民約120名が参加し、市街地や河川敷を歩き周りながら、雪解けに伴って出現した、小さなゴミから大きなゴミを拾い集め、村を綺麗にしました。



◇火の確認 いい日を支える いい習慣

5月24日(日)、旧中学校グラウンドで音威子府消防団員による令和8年春季消防演習が開催されました。演習の前には、車両展示が行われ、地域住民や子どもが救急車・消防車を見学したり、演習終了後には、子どもたちが放水を体験しました。



◇花たび宗谷号運行されました

JR北海道観光列車「花たびそうや号」が5月9日(土)から5月31日(日)まで運行されました。

音威子府駅には毎週日曜日に停車し、お迎えやお見送りなどのおもてなし、駅そば弁当やジェラートの販売も行われました。



第8回 小さな村g7サミット in 丹波山村



5月22日（金）から24日（日）にかけて、山梨県丹波山村において「第8回 小さな村g7サミット」が開催されました。

このサミットは、人口数百人規模の「小さな村」が互いの課題や取り組みを共有し、学び合うことを目的に2016年から始まったものです。

発案者は、山梨県丹波山村の元地域おこし協力隊員・小村幸司さん。全国の小規模自治体が連携し、地域の知恵を持ち寄る場としてスタートしました。

以来、7つの村が持ち回りで開催を重ね、各地で「小さな村だからこそできる挑戦」が生まれてきました。

人口減少や産業の維持、移住・定住の促進、文化の継承など、共通する課題に向き合いながら、村同士が励まし合い、支え合う関係を築いてきたのです。

今回の丹波山村開催は、第7

回で一巡した後の「二巡目の初回」にあたり、これまでの歩みを振り返りつつ、次の10年を見据える節目のサミットとなりました。

開会式では、各村長が共同宣言を発表し、「小さな村が連携し、地域の未来をともに考える」という原点を改めて確認しました。

会場には全国から関係者が集まり、今年のサミットテーマである「様々な関わり方で支える小さな村の持続可能性」に基づき、講演やパネルディスカッション、交流会などを通じて、地域づくりの新たな可能性を探りました。

小さな村が集うこの場は、単なる会議ではなく、地域の誇りと希望を共有する「学びと再会の場」として、年々その輪を広げています。

音威子府村からは村長をはじめ

め、地域振興室、地域おこし協力隊、地域活性化起業者、二地域居住コーディネーターなど総勢14名が参加しました。行政職員だけでなく、多様な立場の人材が参加したことで、村の現状や課題を幅広い視点から共有し、他地域の取り組みを学ぶ機会となりました。

参加者からは、

「他の村の実践を直接聞くことで、自分たちの活動の方向性を見直すきっかけになった」

「小さな村同士だからこそ、課題も希望も率直に話し合える」といった声が寄せられました。

サミットでは、各村長による共同宣言の発表をはじめ、地域づくりに関する多様なプログラムが実施されました。

◆開会セレモニー・共同宣言

二巡目のスタートにあたり、7つの村が改めて連携を深め、

地域の未来をともに考える姿勢を確認しました。

◆講演・パネルディスカッション

関係人口の創出、地域ブランドの形成、移住支援の実践例など、先進的な取り組みが紹介されました。特に、島根県海士町の事例や、丹波山村で二拠点生活を行う実践者による講演は、多くの参加者の関心を集めました。

◆交流会&意見交換

村の規模が似ているからこそ共有できる課題や工夫が語られ、参加者同士のネットワークづくりにもつながりました。

今回のサミットは、音威子府村にとって次のような意義を持つものとなりました。

◇二巡目のスタートに立ち会い、今後の方向性を共有できたこと

◇多様な立場の村内メンバーが参加し、共通認識を深められたこと

◇地域振興・文化発信・移住支援など、今後の施策に活かせる学びを得られたこと

◇村外の人材や自治体とのつながりを強化できたこと

特に、文化・芸術を軸とした地域づくりや、地域資源を活かした商品開発、若い世代の関わりしろづくりなど、本村が今後取り組むべきテーマに直結するヒントが多く得られました。小さな村g7サミットは、村同士が継続的に支え合う「つながりの場」として発展してきました。二巡目に入った今、これまでの学びを踏まえ、より実践的な連携や共同プロジェクトを実施していきます。

音威子府村としても、今回得た知見を地域振興や文化発信の取り組みに活かし、村の未来を形づくる力へとつなげていきます。



丹波山村公式マスコットキャラクター「タバスキー」
基本は黄色ですが、環境により色が変化します！



多摩川源流の丹波川が流れる、丹波山村の風景

▽音威子府村 LINE 公式アカウントのご登録を！！▽

村民の皆さまが生活しやすくなることを目指した取り組みの1つとして、「行かない窓口プロジェクト」を推進しております。LINE アプリを活用し、公民館の利用予約など、様々な行政サービスを受けられます。また、Jアラートとの連携も行い、防災情報の発信も強化しております。随時、村からのお知らせも発信しておりますので、右側のQRコードより、「音威子府村 LINE 公式アカウント」のご登録をよろしくお願いいたします。



総務課総務財政室

5 - 3311



国民年金保険料の納付は、お得で便利に

国民年金保険料は口座振替がお得です

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。

口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々 50 円割引される「早割制度」や、現金納付よりも割引が多い「6 か月前納」、「1 年前納」、「2 年前納」もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書又は年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関又は年金事務所へお申し出ください。

納付書で支払うなら Pay-easy（ペイジー）が便利です

Pay-easy なら、お手持ちのスマートフォンやパソコンで自宅や外出先から、夜間や休日でも納付ができ、便利です。

納付書の左側に記載されている「収納機関番号」、「納付番号」、「確認番号」を Pay-easy 対応の ATM、インターネットバンキング又はモバイルバンキングの画面に入力するだけで、手数料無料で納付できます。

ただし、コンビニエンスストア内に設置されている複数の銀行に対応している ATM では利用できませんのでご注意ください。

問 日本年金機構旭川年金事務所 0166-27-1611
問 ねんきんダイヤル（年金相談） 0570-05-1165
問 住民課住民生活室住民係 5-3312



自衛官の募集について



◇ 2 等陸・海・空士（任期制自衛官）7 月試験

応募資格	18 歳以上 32 歳以下
受付期間	受付中～令和 8 年 7 月 2 日（木）締切 ※ 7 月以降の試験も、随時受け付けて おります。
試験日	令和 8 年 7 月 12 日（日）、13 日（月） ※ いずれか 1 日を指定できます。
会場	※ 詳細は受付時にお知らせいたします。

興味のある方は、お気軽に自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所までご連絡ください。

問 自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所 01654-2-3921
問 総務課総務財政室 5-3311



5 月 29 日から『大雨警報』等に『レベル』が付いています

気象台の発表する防災気象情報のうち、大雨と高潮に関する気象警報等が大きく変わります。これまで、大雨警報・洪水警報として発表されていた警報を、レベル 3 大雨警報、レベル 3 氾濫警報、レベル 3 土砂災害警報に再編し、レベル 4 の危険警報を新設しました。『レベル』は、避難の判断をしやすくするためにつけられています。レベル 3 は、避難に時間がかかる高齢者等が危険な場所から避難するタイミングで、レベル 4 で全員避難となります。お住いの地域、職場や学校などよく行く場所のハザードマップ等を参照し、早めの避難と安全確保を心がけてください。詳細は、気象庁ホームページの特設サイトをご覧ください。

旭川地方気象台ホームページアドレス
<https://www.data.jma.go.jp/asahikawa/>
新たな防災気象情報について（令和 8 年～）（特設サイト）
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/keiho-update2026/>

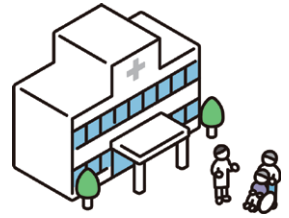
	河川氾濫 1 級河川は 2 級の 大雨特別警報	大雨 短時間の集中豪雨や 大雨特別警報の発令	土砂災害 急傾斜地の崩壊や 土石流	高潮 海水面上昇や 暴風による波浪	（警戒レベルごとの） 住民が とるべき行動
警戒レベル 5 相当	レベル 5 氾濫特別警報	レベル 5 大雨特別警報	レベル 5 土砂災害特別警報	レベル 5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
< 警戒レベル 4 までに危険な場所から かならず避難！ >					
警戒レベル 4 相当	レベル 4 氾濫危険警報	レベル 4 大雨危険警報	レベル 4 土砂災害危険警報	レベル 4 高潮危険警報	危険な場所からの全員避難
警戒レベル 3 相当	レベル 3 氾濫警報	レベル 3 大雨警報	レベル 3 土砂災害警報	レベル 3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難。避難の準備など
警戒レベル 2	レベル 2 氾濫注意警報	レベル 2 大雨注意警報	レベル 2 土砂災害注意警報	レベル 2 高潮注意警報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

問 旭川地方気象台 0166-32-7102

保健福祉センターだより

今からできるがん予防

がんは日本人の死因の第 1 位です。加齢に伴い罹患する確率が高くなり、一生のうちに 2 人に 1 人はがんにかかると言われています。「できることなら、がんにはなりたくない」と思う人は多いでしょう。実は、日本人におけるがんの要因の中で、男性の 43%、女性の 25% が生活習慣や感染症が原因だと言われています。つまり、生活習慣や生活環境を見直すことで、がんは予防可能でもあるのです。



「日本人のためのがん予防 (5+1)」

（出典：国立がん研究センターがん情報サービス「科学的根拠に基づくがん予防」）

1. 禁煙する（たばこは吸わない、他人のたばこの煙を避ける）
2. 節酒する（飲まない人や飲めない人は無理に飲まない、節度ある飲酒を）
3. 食生活を見直す（減塩する、野菜と果物を食べる、熱い飲み物や食べ物は冷ましてから）
4. 身体を動かす（適度に運動する）
5. 適正体重を維持する（太りすぎや痩せすぎに注意、BMI は 21 ～ 25 の範囲になるように）
- + 6. 感染症の検査を受ける（肝炎ウイルス、ヘリコバクターピロリ、ヒトパピローマウイルス等）

上記の 5 つの好ましい生活習慣を実践した人は、何もしなかった、または 1 つのみ実践した人に比べて、男性で 43%、女性で 37% ががんになるリスクが低下すると推測されます。

そして、予防行動に合わせて重要になるのが **がん検診を受診すること** です。しかし、北海道のがん検診受診率は全国一低く、がん検診を受診していない人が多いのが現状です。

がんは、**早期発見できれば 90% 以上は治る**と言われています。

もしがんが見つかったも、早期に治療開始となれば治療費も抑えられると言われています。この機会にぜひ検診を受けてください！

まだ間に合います！

日時：令和 8 年 7 月 9 日（木） 6：00 ～ 10：00

場所：保健福祉センター

内容：特定健診・後期高齢者健診・サーティ健診

がん検診（胃・肺・大腸・前立腺）

肝炎ウイルス検査・エキノкокクス検査

お申込みは、音威子府村保健福祉センター（Tel 9-3050）まで

検診前日でも申込可能！！

音威子府村総合健診

農薬ラベルに記載されている安全使用上の注意または被害防止方法を確認しましょう

作物名	農薬の種類	農薬の名称	使用回数	使用回数	使用回数	使用回数	使用回数	使用回数	使用回数	被害防止方法
稲	アザミヤカ	10000	60～150	150	150	150	150	150	150	稲刈り後の除草作業
大豆	アザミヤカ	10000	60～150	150	150	150	150	150	150	大豆の収穫後、除草作業
小麦	アザミヤカ	10000	60～150	150	150	150	150	150	150	小麦の収穫後、除草作業

OK?

その装備、準備バッチリ？

農薬散布時は、農薬の直接付着や吸い込みを防ぐため、適切な防護装備を着用することが重要です。

- ✓ 保護メガネ
- ✓ 農薬用マスク
- ✓ 不浸透性防除衣
- ✓ 不浸透性手袋
- ✓ 長靴

使用後は直ちに着替え、衣服を洗濯し、手洗い・うがい・入浴を徹底してください。

https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/ 農薬の適正使用 農林水産省 検索

令和 8 年度農薬危害防止運動 農林水産省・厚生労働省・環境省・都道府県共催

北海道
令和 8 年 6 月 1 日～8 月 31 日

地域おこし協力隊活動報告

「今年も小学校の図工にお邪魔しています！」

地域おこし協力隊 光森 恵理子

昨年度に引き続き、「なんだかヘンテコ、
だけどワクワク♪」をテーマに子どもたち
とモノづくりをしています！

7月からはじまるエコミュージアムおさ
しまセンターでの企画展「おといねっ
ぷちカウタラ作品展」にも、授業で作った作
品を展示しますよー！

また、0歳から中学生までのおといねっ
ぷっ子なら誰でも参加できますので、作品
を大募集しております！よろしくお願いします。

ご連絡はエコミュージアムおさしまセン
ター 光森まで！



「木工動画投稿」

地域おこし協力隊 高田 賢人

半袖で過ごせる日がちょこちょこ出て
きたり？な気温になりましたね。

5月から木遊館は夏季料金での営業が
始まっています♪お客様の対応と動画撮
影をコツコツしておりました。6月投稿予
定です。

私事ではありますが、6月いっぱいをも
ちまして、地域おこし協力隊を退任させて
いただく運びとなりました。

残り短い期間ではありますが、変わらず
木遊館におりますので、いつでも気軽に
お越しください。

また、エコミュージアムおさしまセン
ターでの道北アーティスト展にも参加を
しています。ぜひ見に来てくださいね～！



地域プロジェクトマネージャー活動報告

「地域の皆さんと作る音威子府の芸術文化」

地域プロジェクトマネージャー 加藤 瑛瑠

〈おと高1年生、宿泊研修の受け入れ〉

5月29日(金)、おと高1年生の宿泊研修の
受け入れを行いました。私の出身地である鷹栖
町にて37名の生徒と寄木細工のヘアゴム・ブ
ローチ・コースターのワークショップを体験！
個性光る37通りの色鮮やかな作品が完成しま
した！

音威子府村に来たばかりの1年生に地域の施
設やイベントなどを紹介し、地域の活動をより
身近に感じ、参加してもらえるよう呼びかけま
した！



〈「つ・む・ぐ」上映会の開催〉

吉岡敏朗監督による北海道上映会ツアーの1
会場として5月28日(木)、音威子府村公民館
で「つ・む・ぐ～職人は風の道をゆく～」の上
映会を開催しました。吉岡監督を音威子府村に
お招きし、監督自ら貴重なお話もしていただき
ました。タイ東北の村民たちに根付いた「芸術
文化と生活」から音威子府村の芸術文化のあり
方について改めて考える機会となりました。



〈音威子府村の「木製地図」制作開始！〉

毎週水曜日に行なっている木遊館の夜間解放
の時間を利用して、道の駅入口に飾る村の木製
地図の制作が5月13日(水)からスタートし
ました！

木製地図を制作するメンバーは現在25名。

日に日にメンバーは増加中です！毎週20名
弱のご参加をいただき、夜間開放が盛り上がっ
ております！

今後も沢山の皆様にご参加いただき、音威子
府村の顔になる様な木製地図を制作していきま
す。途中参加や、たまにしか来れない方も大歓迎
です。木工をやったことない方もこの機会に
是非木工に触れてみてください！

皆様のご参加お待ちしております！



音威子府村「人」を紹介！村の「公式 note」始まっています！！

地域活性化起業人 ナリタ マサキ



突然ですが「note(ノート)」ってご存じですか？ インターネット上に文章や写真を投稿して日本中・世界中の人に読んでもらえるサービスです。note には多くの書き手がいて、日常のエッセイ、自作小説、料理レシピ、地域の話題、企業や団体の公式情報など、さまざまな記事が日々投稿されています。

実は今年の2月から、音威子府村の公式note がスタートしています。村に関わる多種多様な「人」の記事を掲載し、それらの人々の魅力を通じて音威子府村を広くアピールして、知名度や好感度のアップを狙っています。

取材と記事、そして note での発信を担当するのは、地域活性化起業人のナリタ マサキです。村のみなさんにもお話を伺っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



note では、以下の記事を発信しています。

- ①住民や移住者、地域おこし協力隊など、音威子府村で活躍している人々をどんどん紹介する【おといねっぶ夢中人カタログ】
- ②村役場で働く人たちの仕事内容や素顔に迫る【おといねっぶ村役場の面々】
- ③村の皆さんからは「あの人たち、何をやっているの？」という声も多い「地域活性化起業人」の取り組みを紹介する【おといねっぶ活性化起業人紹介】
- ④その他のニュースやトピックスなど

村外の人々はもちろん、村の皆さんが読んで面白い記事を心がけています。身近なあの人が、意外な経歴や特技を持っていたり、趣味や嗜好が自分と同じだったり…そんな新たな発見があるかもしれません。

記事の全文は「音威子府村 Official note」で読むことができます。ぜひフォローと「いいね」をお願いします！



「ただの景色が宝物に！中川研究林公認ガイドプログラムに挑戦中」

地域おこし協力隊 関 はづき

5月26・27日(火・水)、北大中川研究林で行われた「公認ガイドプログラム」に参加してきました。これは中川町と北大が連携するガイド養成講習で、音威子府村も北大と包括連携を結んでいることから、自身のスキルアップと将来の村でのツアー実現を目指しての挑戦です。

初日は中川研究林の歴史や森林についての講義後、滝まで散策しながら植物を五感で学びました。夜の懇親会では中川町の職員や協力隊、北大の方々と深く交流できました。2日目はパンケ山に登り、地形や植生を体感。音中道路の建設が難航した原因であり、もろく栄養が少ない特徴を持つ「蛇紋岩(じゃもんがん)」について学びました。過酷な蛇紋岩地帯だからこそ、アカエゾマツが育ち、固有種の「テシオコザクラ」という白く可愛い花が咲くことを知り、ただの草花だった景色がキラキラ輝いて見え始めました。

秋の講習にも参加し、音威子府村でのガイドツアー実現に向けて一歩ずつ歩みを進めていきます！



「OTOINEPPU LIGHTS 音威子府・灯りのコンサート」

地域おこし協力隊 小平 海人

6月4日(木)に開催された「OTOINEPPU LIGHTS 音威子府・灯りのコンサート」に放課後子ども教室として参加してきました。

今回のプログラムでは音威子府小中学校の校歌をピアノでリレー演奏するものであり、地域活性化起業人のLUMINA 野村玲子さんのご指導の下、4月から着々と練習してきました。

舞台上子ども達が上がってきた時の緊張感を見て、指揮者を務めた自分にも緊張が移り、演奏者の紹介の時は順番を間違えるミスもありましたが、みんなの緊張が少し解け、さわやかな雰囲気になりました。演奏は無事大成功し、最後揃って「ミ」の音を奏でる瞬間はやり切った！という気持ちがひしひしと伝わってきました。

余談ながらその後行われたカリスマックスのボディパーカッションでも子ども達と一緒に楽しんできました。校歌リレーの緊張感とは打って変わり、みんなのワクワクがとても感じられる演目になりました。



開催中 -7/5 (日)	道北アーティスト展 vol.2 (エコミュージアムおさしまセンター 9:30~16:00)
6/13 (土)	第17回 幼小中合同大運動会 (小中学校グラウンド 9:00 ~ 予備日 6/14)
6/23 (火)	ヘルシーフィットネス ニュースポーツ ボッチャ (音威子府村公民館 18:00 ~ 19:00)
6/27 (土) -6/28 (日)	2026 木の手づくり展 旭川展 (旭川市民文化会館 10:00 ~ 17:00)
7/5 (日)	村民運動会 (小中学校グラウンド 開会式 9:00 雨天中止)
7/7 (火)	ヘルシーフィットネス ペアストレッチトレーニング (音威子府村公民館 18:00 ~ 19:00 ※男性限定)
7/14 (火)	ヘルシーフィットネス ストレッチトレーニング(椅子) (音威子府村公民館 18:00 ~ 19:00)
7/18 (土) -7/19 (日)	おといねっぷ美術工芸高校 学校祭 (一般開放日 両日)

むらの人口
(令和8年5月末現在)

580 人
(前月比 -3 人)

うち男性 305 人
女性 275 人
世帯数 426 戸

交通事故死ゼロ
(令和8年5月末現在)
1,241 日

今月の表紙

[OTOINEPPU Green Running]
5月17日(日)

子どもたちが元気
いっぱい走りだして
トレランに挑みます！

♪森の中からドラミング♪

5月の始まり頃には気温が低く、雪の日もありましたが6月に入って最高気温が30℃を超える日があり、とても体がついていきません。熱中症にはご注意ください！

気象庁と環境省から、危険な暑さが予想される日には「熱中症警戒アラート」が発表されていますので、そんなときは、外出や運動を控えたり、こまめな水分・塩分の補給を心がけるなどの予防行動を意識してみてくださいね！

1月号を発行した頃に楽しみと書いていた、サッカーのワールドカップがとうとう開催です！

前回の開催時は睡魔との戦いでしたが、今回はちゃんと起きて試合を見たいです。(郁也)

広報おといねっぷ

令和8年6月号 第621号

◇印刷 (株)旭川アートプロセス
◇発行・編集 北海道音威子府村役場
〒098-2501 中川郡音威子府村字音威子府
444番地1